

発行：2021年7月20日/発行責任者：特定非営利活動法人 シャンティ山口 代表 角 直彦
連絡先事務局 〒753-0221 山口市大内矢田北3丁目9-1 佐伯昭夫 電話/Fax 083-927-4083
ホームページアドレス：http://www.shanti-yamaguchi.itigo.jp/

国際協力活動報告展終了しました。

写創蔵ニュースレター149

2021.7.20

秋吉台フォトギャラリー写創蔵 管理主任 佐古八重子

結果報告

「第14回かめのり特別賞」・「第23回日本水大賞」受賞記念
国際協力活動報告展 NPO法人シャンティ山口
【6月19日(土)～7月19日(月)】祝祭日開館

実日数 23日

来蔵者数 537名

山口新聞に記事、カラー掲載。〔6月28日(月)〕



第14回かめのり特別賞 受賞
第23回日本水大賞 受賞

タイ国の
自然循環式エコトイレ+
家庭用燃料製造装置の模型

佐伯事務局長・角代表理事・藤田副代表理事

「タイ国内でも困難な暮らしをしている山岳少数民族の自立支援のため、生活環境改善や伝統文化や教育の支援など、地道で多彩な活動を1993年から継続して着実に展開。トウモロコシのモノカルチャーからアグリフォレストリー（森林農業）への転換により、民生の安定とコミュニティの活性化を目指している。SDGs時代のモデルとなる活動。農業による健康被害、農地の破壊から果樹栽培への転換によって村落を立て直し、出稼ぎを解消するまでにこぎつけたことは素晴らしい。果樹への転換による森林再生とエコトイレ普及開発は、いずれも水環境につながる。地域のニーズに対応した永年の地道な活動が結実している。東南アジアでの日本の貢献、プレゼンスを示す点からも高く評価できる国際活動が大賞を受賞することは、初めてのだが、活動を具体的な、SDGsの一環として評価することに意義はなく、選定された。」

日本水大賞委員会 受賞発表審査結果から(2021.4)

NPO法人シャンティ山口の、モンの人々に寄り添う永年の支援活動が高く評価され、素晴らしい賞を受賞、昨年につき、国際協力活動報告展を開催いただきました。1年の大半、タイで活動しておられる佐伯昭夫さん、コロナ禍で現地入りもままならない現状ですが、いつまでもお元気で。わたくしたちも、微力ながら、自分に出来る事から始めたいと思います。



佐伯さん、お忙しい中、
在蔵ありがとうございます。

1日も早く、
現地での活動が
再開できますよう
願っております！

お疲れさまでした。



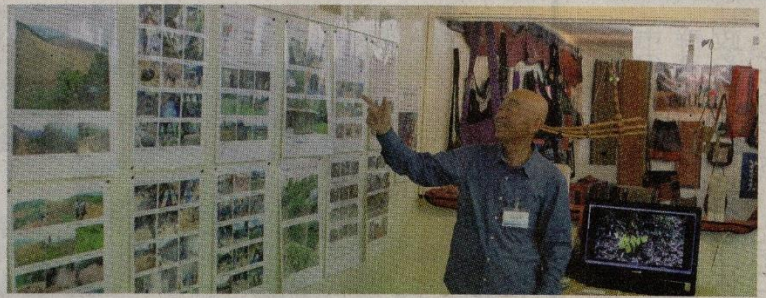
山口県立大学 国際文化学部のみなさまが来蔵！景清洞・長者が森のトイレ(タイの自然循環式エコトイレを応用)の見学や民族衣装試着や意見交換などの授業をされました。



県立大学地域実習生の皆さん・モン族の民族衣装、刺繍製品（柴静子広島大学名誉教授提供）

**タイの少数民族
支援活動報告展**
シャンティ山口、美祢で

タイ北部の山岳少数民族の支援に取り組むNPO法のシャンティ山口、美祢で



「自分に何ができるのかを考えるきっかけにしてほしい」と呼び掛けるシャンティ山口の佐伯昭夫事務局長。26日、美祢市美東町赤

人、シャンティ山口の活動報告展が、美祢市美東町赤のフォトギャラリー、写真蔵で開かれている。7月19日まで。

民族の伝統文化の継承や生活改善、環境保全などシ

ヤンティ山口が1993年の設立以降、現地で実施してきた支援の内容を写真やパネルで紹介。民族衣装も展示している。会員は年に4回程度、現地に行って活動してきたが、新型コロナウイルスの影響で、

第24893号（日刊）

山口新聞

発行所
みなと山口合同新聞社

2019年12月を最後に訪問できていないという。報告展は日本水大賞、かめのり特別賞を受けたことを記念して開催。佐伯昭夫事務局長（76）は「最近SDGs（持続可能な開発目標）という言葉が聞くことが多い。シャンティ山口の取り組みを知ること、自分に何ができるのかを考えるきっかけにしたいだけ」と話している。

水、木曜は休み。問い合わせは写真蔵（電話090・7595・9081）へ。

（平岩和也）

～「地球環境保全活動」支援募金に、ご協力をお願いします。～